



www.OptionClub.net

オプション倶楽部TV



【売坊流】政治経済イベント分析

# 米国株市場のFRB信任は いつまで続くのか

この番組では日本株や米国株のトレードに役立ちそうな**イベント**、グレイ・リノ、異常値について紹介していきます！



日経OP売坊



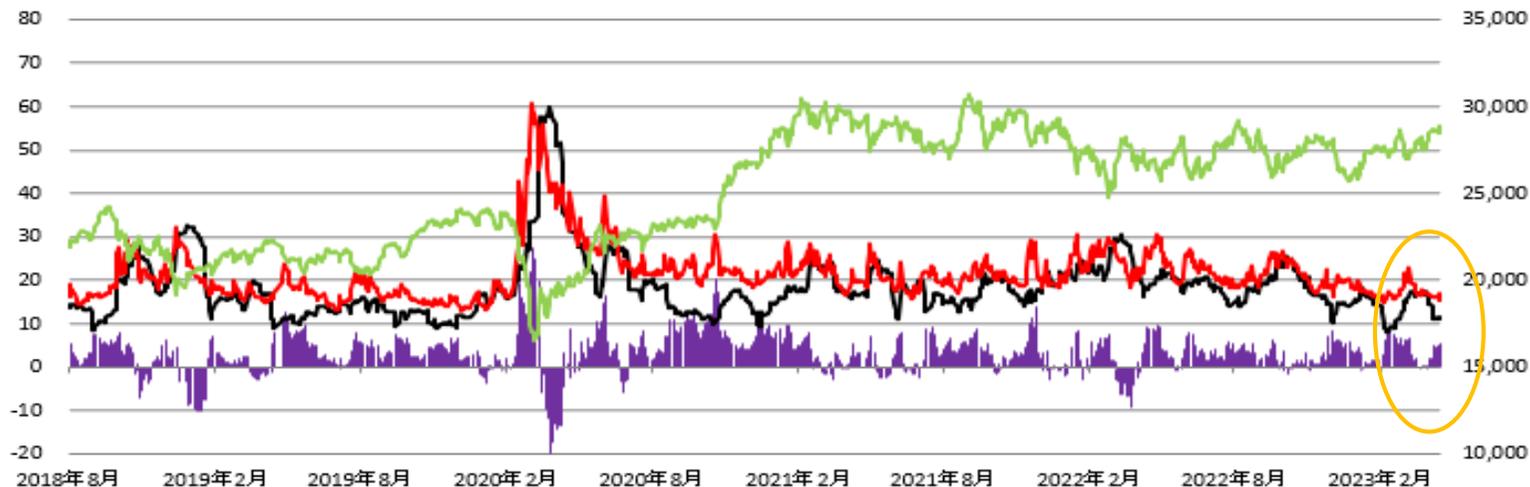
# 2023年4月の日経平均を振り返る

## 225ミニ先物5月限4時間足



出所) 楽天証券『MARKETSPEED II』

日経平均 (緑、右軸)、HV (黒、左軸)、IV (赤、左軸)、IV-HV (紫棒、左軸)



出所) JPXなどから筆者作成 (2023年4月28日現在)

4月の特筆すべき国内イベントは、4月14日のファーストリテーリングの業績発表でしょう。しかし、それから堅調な展開を続けたものの、予想EPS (1株当たり利益) の伸び悩みで、日経平均は頭が重い状況です。ボラがかなり低いので、警戒しておきたい状況となっています



# 2023年6・7月限SQ日までの注目イベント

## <米国>

- 5月03日：FOMC政策金利
- 5月05日：雇用統計（4月分）
- 5月10日：消費者物価指数（4月分）
- 5月11日：生産者物価指数（4月分）
- 5月18日：景気先行指数（4月分）
- 6月02日：雇用統計（5月分）
- 6月13日：消費者物価指数（5月分）
- 6月14日：生産者物価指数（5月分）
- 6月14日：FOMC政策金利
- 6月16日：米メジャーSQ
- 7月07日：雇用統計（6月分）

## <欧州・英国>

- 5月04日、6月15日：欧州政策金利
- 5月11日：英国政策金利

## <日本>

- 5月15日：企業物価指数（4月分）
- 5月19日：消費者物価指数（4月分）
- 6月12日：企業物価指数（5月分）
- 6月23日：消費者物価指数（5月分）

青文字は景気、赤文字が物価関連です。この数字によって、利下げへの思惑が左右するでしょう。また、年内にも米国がデフォルトに陥るリスクも否定できません



※SQ日は期近（月次・週次）の未決済建玉が清算されるためOPトレーダーにとって区切りとなる日です

### 2023年 5月

	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

※5月3-5日に祝日取引が実施されます

### 2023年 6月

				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

※5月29日にマイクロ先物、ミニOPが取引開始予定です

### 2023年 7月

					1	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15

- 日経225週次オプションのSQ日
- 日経225ミニ週次オプションのSQ日
- 日経225ミニ先物・月次オプションのSQ日
- 上記+日経225マイクロ先物、月次ミニオプションのSQ日
- メジャーSQ 日経225先物・ミニ先物・マイクロ先物、月次オプション、月次ミニオプションのSQ日

注) 予定は予告なく変更される場合があります。  
出所) ブルームバーグ、ロイターなどから管理人作成

※『OP売坊公式ツイッター (@OP49431790)』でもニュースについてつぶやいています。ご参考になれば幸いです



# 5月10日の米CPI（4月分）は再上昇か？

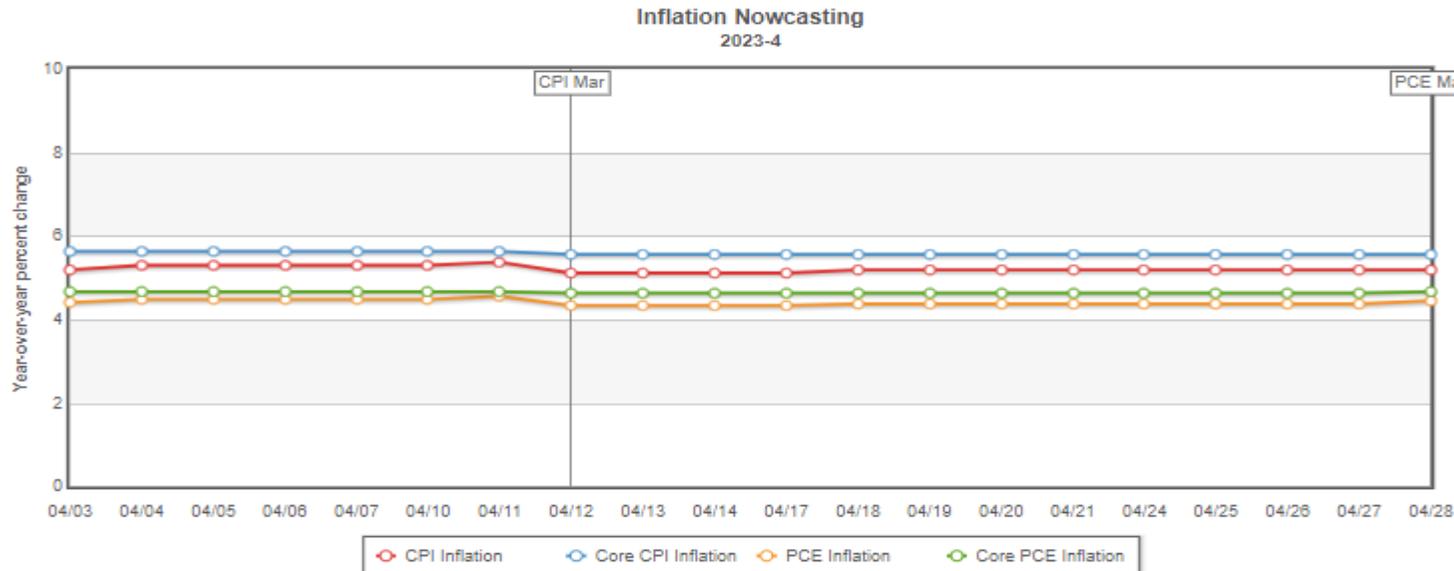
米クリーブランド連銀のCPI前年同月比予想（4月分、3月は5.0%）

INFLATION, YEAR-OVER-YEAR PERCENT CHANGE

Month	CPI	Core CPI	PCE	Core PCE	Updated
April 2023	5.19	5.56	4.46	4.66	04/28

Note: If the cell is blank, it implies that the actual data corresponding to the month for that inflation measure have already been released.

## 米クリーブランド連銀のCPI予想推移



インフレが鎮静化してきていますが、これから数カ月間の米CPI統計によっては、FRB（米連邦準備理事会）が資金供給をしても、金利低下を鈍化させたり、上昇させたりする兆候をみせるかもしれません



# しかし、金融不安はくすぶり続けている

## 米商業銀行の預金残高



十分な預金のあるJPモルガン・チェースやバンク・オブ・アメリカといったメガバンクの金利は「0.01%」です。一方、アップルが発表した預金サービスの金利は「4.15%」です。アプリから簡単に口座開設ができ、預金保険で補償される25万ドルまで最大預けられます

これは、他銀行にとっては脅威の金利です。

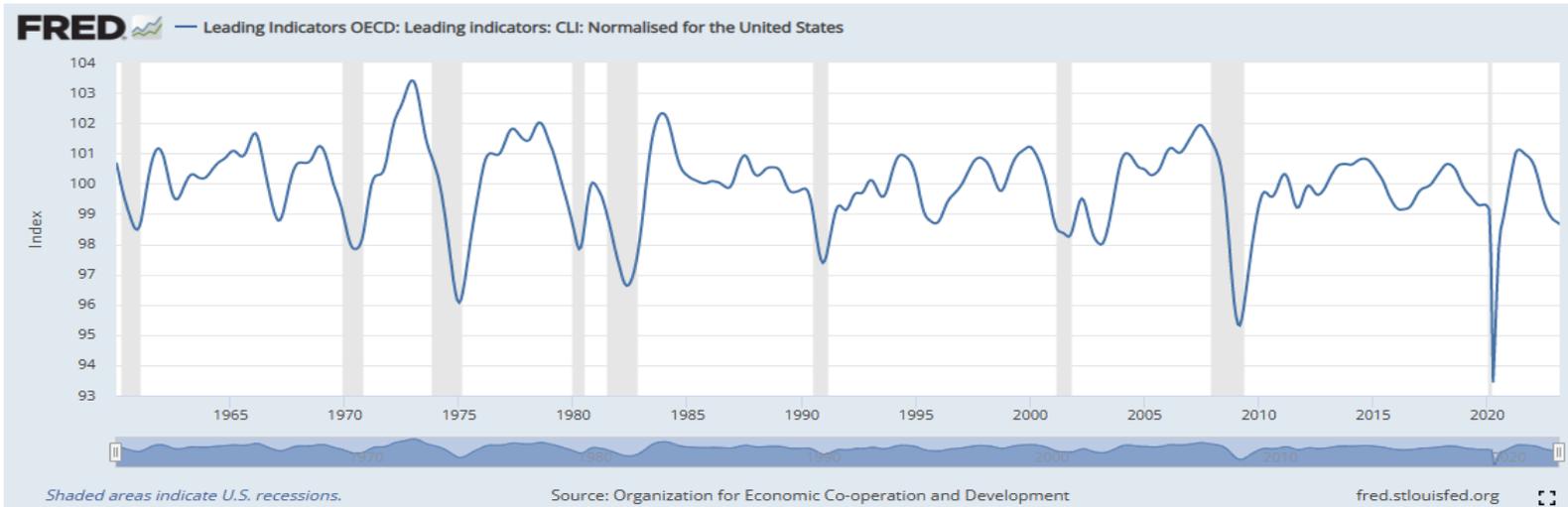
10万ドルなら  
0.01%で年10ドル  
4.15%で年4150ドル  
となります

出所) セントルイス連銀 (2023年4月19日現在)



# 5月18日の米景気先行指数は下落基調か？

## 米国のCLI = 景気先行指数（網掛け部分が過去の景気後退期）



出所) クリーブランド連銀 (2023年4月24日現在)

個人的には、絶対的な水準ではなく、直前のピークからの下落幅（3ポイント）を意識しています。例えば、今回のピークを101とすれば、98を割れてくると要警戒です

## 米国の景気先行指数と実質GDP



出所) コンファレンス・ボード (2023年4月20日現在)

景気先行指数と実質GDPの相関はかなり高く、景気後退（リセッション）の可能性がかなり高くなっています



# 米景気後退の確率予測は99%台へ

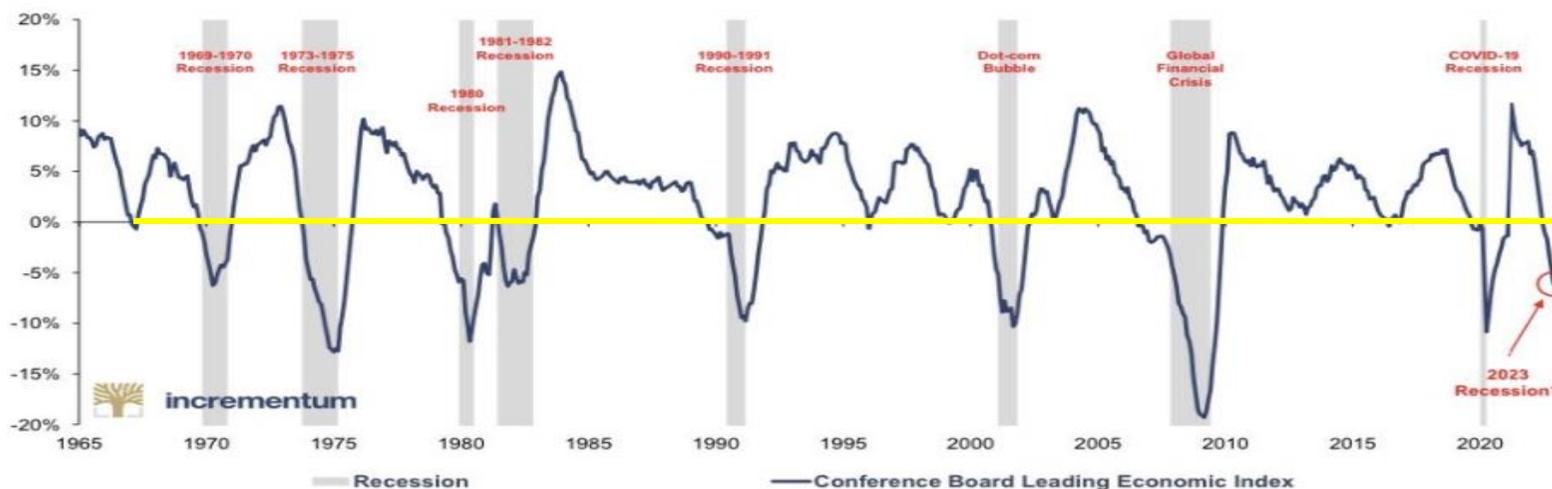
## 米国の景気後退確率（網掛け部分が過去の景気後退期）



出所) コンファレンス・ボード

コンファレンス・ボードなどが発表した最高経営責任者（CEO）調査による数字です。今後12～18カ月の米経済の見通しについて米企業の98%のCEOが「景気後退に備えている」と回答したことになります

## コンファレンス・ボード景気先行指数の長期推移



出所) Reuters Eikon, Incrementum AG

この指数は業種を横断して収集・分析した11の経済指標を合成して作成したものです。年率7～8%近く下落してくると要警戒と考えています

# OP売坊の重要視しているもの

確率・勝率・収益率

資産管理・  
リスク管理

パターン分析  
(時系列  
・分布)

簡単・  
シンプル

オプションは面白い

オプション倶楽部TVでは配信動画をさらに楽しんでいただくため、補足Q&Aを無料メルマガ「グレイ・リノ通信」でご提供しています。登録はOP倶楽部のサイト ([optionclub.net](http://optionclub.net)) にメールアドレスを入力していただくだけです。同メルマガでは過去にラジオNIKKEIの番組に出演したときの補足Q&AやOPトレードに関する情報も配信しています。ぜひぜひお気軽にご登録ください！ 質問も募集中!!



質問大募集 →

<http://trs.jp/r/op-form>



---

**最後までご清聴、誠にありがとうございました。**

**講師ブログ『実践日経オプション教室』**

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

**講師ツイッター『OP売坊@OP49431790』**

<https://twitter.com/OP49431790>

**Copyright © 2019-2023 日経OP売坊 / Pan Rolling Inc.**

**All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.**

# 免責事項

---

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



YouTubeで動画配信『オプション倶楽部TV』はじめました

毎週水曜日22時にパンローリングチャンネルで!!



3つの視点で日本株・米国株・為替市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します



第一週  
政治経済イベント



第二週  
グレイ・リノ



第三週  
異常値



第四・五週は  
OPが初めての方への  
ワンポイント解説

グレイ・リノ（灰色のサイ）とは、高い確率で大きな問題を引き起こし得るにも関わらず市場からまだ軽視されている事象をいいます。ブラックスワンのきっかけとなり得る問題ですね

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html>



## OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

### 売坊先生のYouTube動画を何倍も楽しめる

補足記事やOPトレードに関する情報を配信中！

詳細・登録は [www.OptionClub.net](http://www.OptionClub.net) から



- ・日銀金融政策決定会合はOP**買い**戦略のチャンス!?
- ・最近の裁定売り残・買い残の推移から、どのようなことがみえてくるのでしょうか？
- ・中国が着々と米国債を売って金を買っている!?
- ・米国株の「不都合な真実」とは何でしょうか？
- ・OP**売り**・**買い**戦略で確認・対処すべきポイントとは？  
……など

読者には入門セミナーと本コースの受付を**先行・優先でご案内**いたします

オプション倶楽部 検索